



浦崎みゆき 議員

便利なクレジット 納税の導入を

答 前向きに検討したい

問 平成18年より税金など公金の支払いがクレジット納付可能となり、多くの自治体に取り入れている。本町は考えているか。

副町長 電子自治体の推進と納税者の納付環境の整備は必要だと考えている。今後、調査・研究を行っていきたい。

問 クレジット納付の導入に際して、考えられる課題は何か。

副町長

① 町基幹システムの改修費用が多額

② 支払い代行業者への導入経費と月額利用料

③ 町と納税者が負担する支払手数料

④ 費用対効果や納税者の負担の理解

以上の課題が挙げられる。

問 インターネットバンキングやATM機での公金支払い（マルチペイメントネットワーク）について、どのように考えるか。

総務部長 導入するのであれば、クレジット納付とマルチペイメントネットワークは同時に行ったほうが効率的、効果的と考える。前向きに検討したい。

町立図書館の充実を

問 図書館で借りた本を銀行の通帳のように印字し、本の履歴が一目で分かる「読書通帳」のサービスがある。小学生を対象に導入する考えはないか。

教育長 読書通帳は全国で10か所の導入しかなく、県内では事例が無いので考えていない。

問 図書館の開館時間（現在10時）を早める要望に対しどのように考えるか。

教育部長 7月・8月・9月の3か月を試験的に9時30分の開館とする。試験データの収集・調査をし、今後の課題検討を行っていきたい。

7月～9月
平日 9時30分～19時
土日 9時30分～17時



町立図書館の様子